

# 明石のまちづくり

新型コロナ  
ウイルス  
特別号

一発行一

明石市連合まちづくり協議会  
編集：広報部会

連絡先：明石市コミュニティ・生涯学習課  
(078)918-5004

明石市連合まちづくり協議会広報紙

緊急事態宣言が解除されて小学校が再開しましたが、まだまだ油断できない状況が続きます。地域行事や取り組みも中止せざるをえない中、市連合まち協広報部会では「他の校区はどうしてるの?」という疑問を出発点に、明石市内の活動事例を集めました。地域活動を実施しにくい今だからこそ、集めた事例をスピード感をもって発信する必要があると判断し、特別版として広報紙発行となりました。特別号では、コロナ禍での活動というテーマで、市内の取り組みを紹介します。

## コロナ禍での新しいまちづくり活動

コロナ禍に対応するための様々な工夫を凝らしながら、地域での活動が徐々に進んでいます。

\*取り組み事例については、各校区からの聞き取りを元に掲載しております。

### 三密を避けた活動

感染対策でソーシャルディスタンスを意識しながら屋外での活動を実施している校区もあります。

#### 新たに生まれた活動

#### 山手校区の屋外での活動

山手校区では、地区社会福祉協議会が運営している「ぴあファーム」で育てたじゃがいもを地域住民や作業所に通う方などで掘る交流イベントを実施しました。当日は約100キロのじゃがいもを収穫できました。自粛要請中でも、こうした屋外で三密回避しながら交流する機会をつくる校区もありました。



▲ぴあファームでのいも掘り(©神戸新聞社)

### オンラインを活用した取り組み

オンラインのテレビ会議を活用して、校区間で情報交換を行おうという意識も高まってきました。

#### やり方変えて活動継続

#### 事務局サロンもオンライン

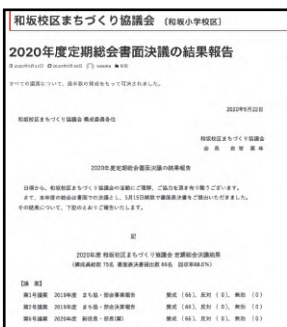
各校区まちづくり組織の事務局どうしが、情報交換できる場として昨年度始まった「事務局サロン」の第2回目はオンラインで開催しました。初めてテレビ会議を体験する参加者もおられた中、活発な意見交換の場となりました。今後も定期的開催されるようです。



▲当日のサロンの様子

### 〈書面表決での総会実施〉

例年4月から6月にかけて各地域で実施される総会ですが、本年度は多くの地域団体が書面表決にて開催しました。議論せずに今後の進め方を決めるのは難しさもありましたが、書面の自由記述欄では普段の会議であまり聞けない方からの声も寄せられました。



▲書面表決の結果をまちナビAKASHIで公開されたまち協もありました。(和坂校区)

### 〈明石市連合まちづくり協議会とは〉

現在、明石市には全28の小学校区において、自治会、高年クラブ、PTA、子ども会、ボランティア団体等やまちづくりに関心ある個人が連携する「校区まちづくり組織」があります。明石市連合まちづくり協議会では、各校区が集まり、幅広く連携と情報共有を進めています。



# 自粛要請中の活動

コロナにより自粛要請され、コミュニケーション利用も制限がかかる中でも、地域では様々な取り組みが行われていました。従来の活動を事例として紹介します。

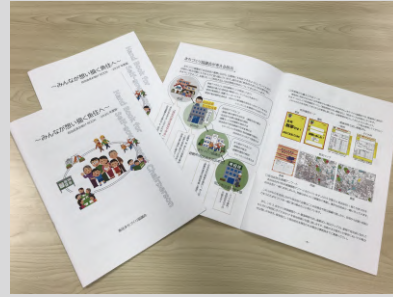
## 新たに生まれた活動

### 行事ができない間にできること

魚住校区では毎年、半数以上の自治会長が交代します。新型コロナウイルスの影響で、会議が出来なくても自治会とまちづくり協議会のつながりが持てるよう「自治会長お助けBOOK」を作成しました。

校区の概要や自治会と校区まちづくり組織の関係、自治会が活用できる助成金の情報などを掲載しています。単位自治会の活動を応援するのも校区まちづくり組織の役割と言えます。

## 魚住



▲自治会長お助けBOOK

## やり方変えて活動継続

### 休校中の子どもたちの見守り

二見地域安全センターは地域の安全安心のために活動しています。平日は毎日夜の見守り活動をし、朝はスクールガードと連携して青色パトロールでの巡回をしています。コロナによる自粛期間中、青色パトロールでは小学校と連携して、子どもたちを励ますメッセージを伝えながら、見守り活動を行いました。

## 二見



▲青色パトロールのみなさん  
(二見地域安全センター前)

## 江井島

### これからの活動をどう実施するか

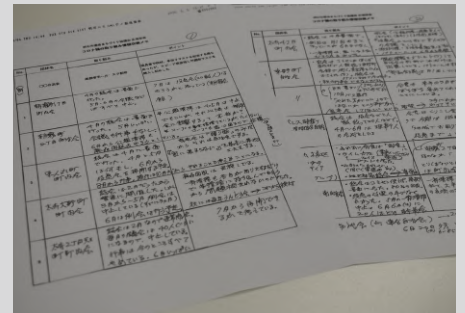
## 人丸

江井島まちづくり協議会では、高齢者の居場所づくりを実施している団体に呼びかけ、再開に向けての意見交換会を実施しました。開催するにあたって不安に思う点の共有や、「参加者情報を把握する」「二部制で開催する」といった感染対策に関する意見出しを皆で行い、7月から順次再開するそうです。今回の意見交換をきっかけに、今後も居場所づくりの情報交換や勉強会などを行うようです。



▲意見交換会の様子

人丸校区では自治会長にヒアリングしたところ、同じ事業でもその実情によって実施・中止の判断に違いが出ていたことが分かりました。例えば一斉清掃では「各自が近くを掃除するだけなので実施した」という自治会がある一方、「8割の住民が参加し交流の場になっており、密になることを考慮して中止した」という判断もあったそうです。新しい生活様式のなか、活動の実態を一つ一つ見るが必要になりそうです。



▲各自治会へのヒアリングシート

### コロナ禍に関する市の各種支援・相談窓口

総合相談ダイヤル こんなときどうしたら?の相談はこちら 平日午前9時から午後5時まで	TEL : 078-918-5090 FAX : 078-918-5140
感染したかもダイヤル 発熱や気になる症状がある方はこちら 土日祝日含む午前9時から午後8時まで	TEL : 078-918-5439 FAX : 078-918-5441
高齢・障害相談ダイヤル 平日 : 午前9時から午後8時まで 土日祝日 : 午前9時から午後5時まで	TEL : 078-924-9162 FAX : 078-924-9134
子育て・こども相談ダイヤル 年中無休・24時間	TEL : 078-926-2525 FAX : 078-926-2424
妊婦さん相談ダイヤル 月~土曜日の 午前8時55分から午後5時40分まで	TEL : 078-918-5656 FAX : 078-918-6384

その他、新型コロナウイルスに関する明石市の取り組みは、明石市のホームページを参照してください。

**手洗い・うがいやマスクの着用、三密回避など、引き続き感染症予防に取り組みましょう!**

### 広報部会より特別号発行にあたって

5月以降の市連合広報部会はオンラインでの開催となり、その中で特別号の発行を検討しました。まだまだ大変な状況が続くことが予想されます。今後も様々な情報を発信していきますので、取り組み情報がございましたらご提供ください。



▲広報部会オンライン会議の様子